平成 27 年度の法人の経営状況 (総括表)

1. 法人単位の資金収支の状況

I <u>. 法人単位の貧金収支の状況</u>	
項目	金額(千円)
(1)事業活動資金収支差額	22,922
①事業活動収入	125,092
・介護報酬等の公費(※)	97,510
•利用者負担金(※)	289
・その他収入	27,293
②事業活動支出	102,170
•人件費支出	74,214
•事業費支出	7,753
•利用者負担軽減額	0
・その他支出	20,203
(2)施設整備等資金収支差額	▲ 21,043
①施設整備等収入	1,000
・施設整備補助金等の公費	1,000
・その他収入	0
②施設整備等支出	22,043
(3)その他の活動資金収支差額	▲ 9,404
①その他の活動収入	0
②その他の活動支出	9,404
当期末資金収支差額	▲ 7,525
前期末支払資金残高	144,030
当期末支払資金残高	136,505

- (※)医療事業収入分を除く。(社会福祉法人新会計基準の勘定科目上、算出できないため。)
- (※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

2. 法人単位の事業活動の状況

項目	金額(千円)
(1)サービス活動増減差額	16,124
①サービス活動収益	124,423
②サービス活動費用	108,299
減価償却費	9,649
国庫補助金等特別積立金取崩額	▲ 3,924
その他サービス活動費用	102,574
(2)サービス活動外増減差額	669
①サービス活動外収益	669
②サービス活動外費用	0
(3)特別増減差額	0
1 特別収益	1,000
②特別費用	1,000
当期活動増減差額	16,793
前期繰越活動増減差額	162,950
当期末繰越活動増減差額	179,744
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	9,000
次期繰越活動増減差額	170,744

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

3. 法人単位の資産等の状況

項目	金額(千円)
(1)資産の部	344,646
①流動資産	153,313
②固定資産	191,333
(2)負債の部	19,170
①流動負債	16,808
②固定負債	2,362
(3)純資産の部	325,476
減価償却累計額	75,844

(※)端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

4. 積立金の状況

貸借対照表上の 積立金の勘定科	積立目的	本年度末時 点の積立金		惧 丛 日 信 観	施設整備の場合		整備の場合
目	(百 元 口 h.)	額(千円)	無	(千円)	整備事由	整備時期	整備対象施設名
人件費積立金	高品質サービスに向け基準以上の人員確保のため	22,500	0	30,000			
修繕費積立金	ハウスや機械設備等経年劣化による修繕のため	22,000	0	20,000	大規模修繕		ハウス、作業棟、その他付帯設備
備品等購入積立金	事業効率化や授産製品等生産性向上のため	13,500	0	20,000			作業用備品等
施設整備等積立金	施設立替時の自己資金確保のため	21,500	0	120,000	建替		ワークサポートやまなみ
移行時特別積立金		2,818					

5. 関連当事者との取引の内容

	法人等の名称	住所	資産総額(千円)	尹未いり台 胡	: 議決権の 所有割合	関係内容			取引金		期末残
種類						役員等の兼務 等	事業上の関 係	取引の内容	額(千円)	科目	高(千 円)

6. 地域の福祉ニーズへの対応状況

	事業概要	実施の有無	事業開始年度	本年度支出額(千円)
1 ;	介護保険、障害福祉サービス等における低所得者の利用者負担減免			
2 :	地域の単身高齢者等を対象とした見守り・配食サービス等の実施			
3 :	地域の単身高齢者等を対象とした各種相談事業の実施			
4 :	災害時における各種支援活動の実施			
5 :	貧困・生活困窮者等を対象とした住宅の斡旋、食事提供等の生活支援の実施			
6 '	他法人との連携による人材育成事業			
7 -	その他(()			

(注)「本年度支出額」については、当該事業に対する費用として、明確に算定出来る場合に限り記載しており、明確に算定出来ない場合は「一」を記載している。